

川上社長年頭挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナ感染症の関係で中止していた新年会を4年振りに行えることを喜ばしく思う反面、その年の元旦に発生した能登半島地震の事で胸が痛む一年のスタートでした。

今年は、その点においては今のところ大きな災害のニュースもなく、平穩に新年を迎えられ安堵しています。また重ねて、会社でも大きなトラブルの報告を受けずに、皆さんとこうして集まれたことに感謝します。

さて皆さんの大成運輸、宇美営業所と合併した福岡営業所、佐賀営業所、行橋営業所そして昨年4月設立の関西営業所の4つの営業所、そして大分湯布院の通販事業や不動産事業を行いながらホームセンターを運営している、オアシス。

それに昨年12月14日に糟屋郡で倉庫作業や物流管理業を行っている J&A ソリューションの2社を子会社としてのスタートです。

その中で本体の大成運輸、昨年は関西営業所を新設し、ここからすぐ近くの倉庫、皆さんもここに来るときに気が付いた方もいると思いますが、宮田物流センターを新築したことで一昨年より約20%以上増収しており順調に成長しています。

こうして成長する事は当社にはどうしても必要で、その理由は今よりもっと強い企業になり皆さんの生活をいつまでも守って行くためです。

冒頭に昨年の能登半島地震の事を話しましたが、何が起こるかわからないのが世の中です。

運輸業界においては、働き方改革による労働時間の短縮、そして燃料価格や高速料金の変動に対応していくのは当然ですが、そのほかに何が起こるのか分からないのが現況で、その中でも、会社を維持し皆さんの生活を守ることが、会社の大きな目標です。

そのために、今、出来る事は燃料価格変動や高速料金割引率の変動に耐えられる利益を確保していくこととなります。

そうすると、24時間365日変わりなく利益を上げてくれる倉庫業は、安定収入として大きく会社に貢献してくれることになるため、これには、これからも力を入れて行くこととなります。

だからと言って倉庫業を中心にして行くわけでは無く、会社理念でもある「運輸の使命に徹して社会の信頼にこたえる」を実現するべく、基本である荷物を運ぶトラック輸送には拘りたいと考えています。

そしてこれを実現していくために倉庫も建設し、それに伴う付帯業務に関係する企業を子会社化して行っているのです。

大分のオアシス、ここでは倉庫を隣接して大手量販店の商品を取り扱いますし、今回参入して頂いた J&A ソリューションについては、当社では経験が不足していた物流管理に力を貸して頂き、相乗効果を出していきます。

企業として、ここまでは運ぶという事に関しては、北部九州で数本の指に入る企業としての地位をしっかりと確立出来てきたと思いますが、これから先は総合物流企業としての地位を、今後数年で、あらたに確立していく事が必要で、そうすることがさらに強い企業になって行くことだと考えています。

強い企業、強い企業と話していますが、それはどういう事だと思いますか。

私が思うのは「他社より多くの多様な利益を提供できる企業」であり、さらにそうしたことを理解し、それに応えてくれる「お互い様」を実現できている企業との取引が豊富であることだと考えます。簡単に言うと「頼られる会社であり、信頼できる仲間が多岐にわたり増え続ける。」ことだと思います。

運輸については荷物が運べ、預けられ、そして作業もしてくれる。

一つの会社でいろんな困りごとを総合的に相談出来、そして誠実に応える事ができる。そうした事、これが大きな利益を提供することになります。

そして誠実に応える事で必要とされ、感謝され、会社を存続できる利益の提供を受ける事が出来るという構造です。

これは大成運輸の中でも同じことです。

会社と働く方たちが「お互いさま」でなくては強い会社になれません。

大谷選手の事を例に例えると、去年は投げられませんでした、いくら彼がすごい選手で、速い球を投げる事が出来たとしても、受けるキャッチャーがいなくては投げられませんし、ゴロに打ち取っても、フライに打ち取っても、誰かがしっかりと捕球してくれなくては、アウト一つ取れないのが野球です。

彼はそのことをよく理解している様子で、視野が広くチームメイトに限らず球団関係者や球場を維持する方たちへの感謝を、多く口にしてしているのを見聞きし、多くの方の力があることで自分がプロ野球選手としていられることを強く認識し、ワンチームを体現できていることに、好感を持たれているのだと共感できます。

会社でも、誰かが仕事を取って来ないと始まりませんが、いくら仕事があっても運ぶ人が必要で、またこれをサポートする整備や事務方がないと、走ることに専念できず十分な力が発揮できません。皆さんは大谷選手のようによく理解できていると思いますが、「俺が俺が」では、仲間との「お互いさま」が成立せず、バランスが崩れ、チーム力は上がりません。

大成運輸の今の強みは、そうしたチーム全体が互いに感謝できる方、大谷選手のようにワンチームを意識出来るレベルの高い方が大勢を占めていることで、皆さんがそれぞれの部署で大いに力を発揮できていることだと思います。

プロ野球選手が強い球団を選ぶのは、そうした全体のレベルが高いところ程、自身の力を最大限に発揮できることを知っているからでしょう。

そうして考えると、自分の今の状況は「お互いさま」の結果であるということが自覚できてる

と思いますので、再度、自身がワンチームで働いている事を認識し、相手の事情を汲んで行動出来ているのかを、思い返してみてください。

また、会社に限らず自身の体についても

自信の欲望で負担を掛けていないかを、考えてみてくださいね。

暴飲暴食で胃腸や肝臓に負担を掛けたりしていませんか、

自身の体ともお互い様であるのは変わりありません。

こちらの利益ばかり優先すると、バランスが崩れて身体から嫌われてしまいますので物言わぬ身体を大切にお願いします。

今年一年、皆で「お互いさまと感謝しあい」ワンチームで強い会社を作って行きましょう。

2025 年新年会

受賞者の皆さん おめでとうございます

表彰		表彰者						
一課	SD賞	中川 繁幸	木村 歩	松崎 賢吾	上野 昭嘉	東 信一	白井 孝典	小野 洋雄
		江畑 浩光	入口 勝	市川 公三	湯前 寿和	田代 裕司	石田 友恵	
		滝田 進一	松本 逸美	深町 勝彦	春本 隆弘	吉田 春作	兼竹 健二	
		大塚 政勝	安永 健太郎	梅木 雅也	山本 順一	井桁 淑文	大場 優輝	
	永年勤続	30年	山本 順一					
20年		春本 隆弘	野津 裕治	大塚 政勝				
15年		吉田 春作						
10年		工藤 広和						
三課	SD賞	松田 潤太郎						
		河上 憲司						
		上野 康憲						
		矢野 邦代						
	永年勤続	20年	松田 潤太郎					
15年		小宮 賢治	篠原 英人					
10年		伊藤 慎一						
間接・整備	永年勤続	30年	松尾 由美子					
		20年	久保 弘行					
		15年	西田 裕一					
		10年	板井 哲史					
福岡	SD賞	宇野 芳英	郡司 宗明	樋守 陽介	松崎 聡	小山田 卓矢	中野 龍也	
		川添 良太	阿部 隆信	山下 修一	永盛 武志	加来 潤一		
		大場 正弘	竹森 昭男	竹森 國男	小島 浩一	國分 貴志		
		竹森 國男	佐藤 新二	田中 誠	田浦 真	千代田 祐樹		
	永年勤続	20年	関 隆介	清水 康弘				
10年		小島 浩一						
行橋	SD賞	坂田 健臣						
		西田 浩志						
		大場 秀樹						
	20年	大道 直樹						
佐賀	SD賞	中村 浩	小島 清人	西依 浩二				
		小田 諭	寺松 俊治					
		安田 義直	川上 賢治					
		根角 尚志	柳 良雄					
関西	SD賞	瀬川 泰弘						
		土田 浩史						
		森田 敏照						



本社・関西(営) 植村所長挨拶



福岡(営) 石井所長挨拶



佐賀(営) 長澤係長



車輛管理 田中部長



セーフドライバー賞 本社



セーフドライバー賞 福岡(営)



セーフドライバー賞
佐賀(営)・行橋(営)・関西(営)



永年勤続賞 20年



永年勤続賞 15年



永年勤続賞 10年